



〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目 5 番 1 号
TEL.03-5221-9000 (代)
<https://www.t-i-forum.co.jp/>

2020年7月発行



社長挨拶



代表取締役社長 上條 清文

平素より弊社事業活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東京国際フォーラムは1997年に東京で初めてのコンベンション&アートセンターとして、旧都庁舎跡地に開館いたしました。当館は、日本経済の中心という恵まれた立地条件、高規格な施設・設備、高品質なサービスの提供等により、開館以来約9万件の催事にご利用いただくとともに、地域の賑わい・魅力づくりに資する主催事業を開催するなど、多様な文化・情報の創造・交流・発信の拠点として尽力してまいりました。

2019年度は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のテストイベント等のため、7月から9月までの3ヶ月間ホール等の貸出施設を休館することとなりましたが、こうした中でも「世界水素技術会議（WHTC）2019」などの国際会議をはじめ、学会、式典、展示会、コンサート、ミュージカルなど数多くの催事が開催され、文化振興や経済活動などに貢献することができました。

また、弊社主催事業におきましては、大丸有地区の賑わい創出の拠点として「ラ・フォル・ジュルネTOKYO」、「丸の内キッズジャンボリー」、「J-CULTURE FEST／にっぽん・和心・初詣」など当館ならではの魅力溢れる催事を行うとともに、「TOKYO FANTASHION」といった東京都の施策や地域と連携した取組みも推進してまいりました。

このように順調に推移していた弊社事業であります。2020年2月以降、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、弊館で開催が予定されていた多くのイベントの中止が相次いだほか、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が1年延期されるなど大きな影響を受けることとなりました。

いまだ新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、日本の文化振興や経済活動を支える役割を担う弊社といたしましては、東京都をはじめ様々な関係機関と密接に連携を図りながら、全社一丸となってこの難局を乗り越えるべく、より一層力を尽くしてまいります。

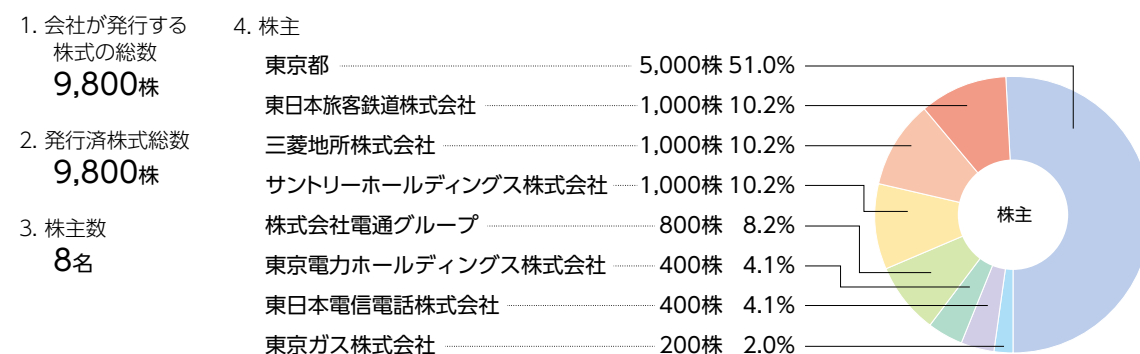
今後とも、弊社の事業活動にご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

会社概要

名称：株式会社東京国際フォーラム(英文名称:Tokyo International Forum Co., Ltd.)
所在地：東京都千代田区丸の内三丁目5番1号
設立年月日：2003年4月4日(ただし、本格稼働は財団法人東京国際交流財団から事業譲渡を受けた7月1日から)
主要事業：1. 東京国際フォーラムのホール、会議室等の管理運営
2. 東京国際フォーラムのサービス施設の管理運営
3. 国際交流促進等のための催事の企画、制作、実施及びその受託
4. その他上記に付帯する一切の業務
代表者：代表取締役社長 上條 清文
資本金：4億9,000万円

2020年7月1日現在

株式の状況



経営理念

東京国際フォーラム (Tokyo International Forum)はリーディング・コンベンション&アートセンターとして、コミュニティ・東京・日本の魅力を高め、その魅力を世界に向けて発信する感動創造企業である。

経営指針

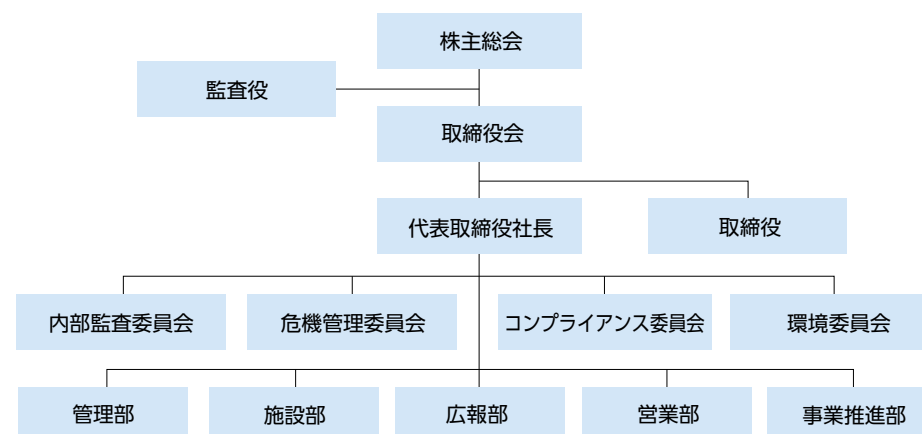
- TIFは、最高の品質とサービスを提供する、リーディング・コンベンション&アートセンターである。
- TIFは、東京と日本の「いま」がわかる、コンベンション&アートセンターのオンリー・ワン・ブランドを目指す。
- TIFは、競争と協調の精神で、東京の顔である「大手町・丸の内・有楽町地区」の魅力あるまちづくりの核として、地域社会に貢献していく。
- TIFは、東京の魅力、まちの賑わい、人々の感動に満ちた、情報発信の拠点である。
- TIFは、自らの感性を高め、お客様の気持ちを敏感にとらえ、喜びと満足をお客様と分かち合う。
- TIFは、透明性が高く、効率的で高収益、高付加価値を創造する経営を目指す。

経営陣

代表取締役社長 上條 清文 常務取締役 黒田 祥之 取締役 歌川 貴 監査役 中島 真介 監査役 天内 義也

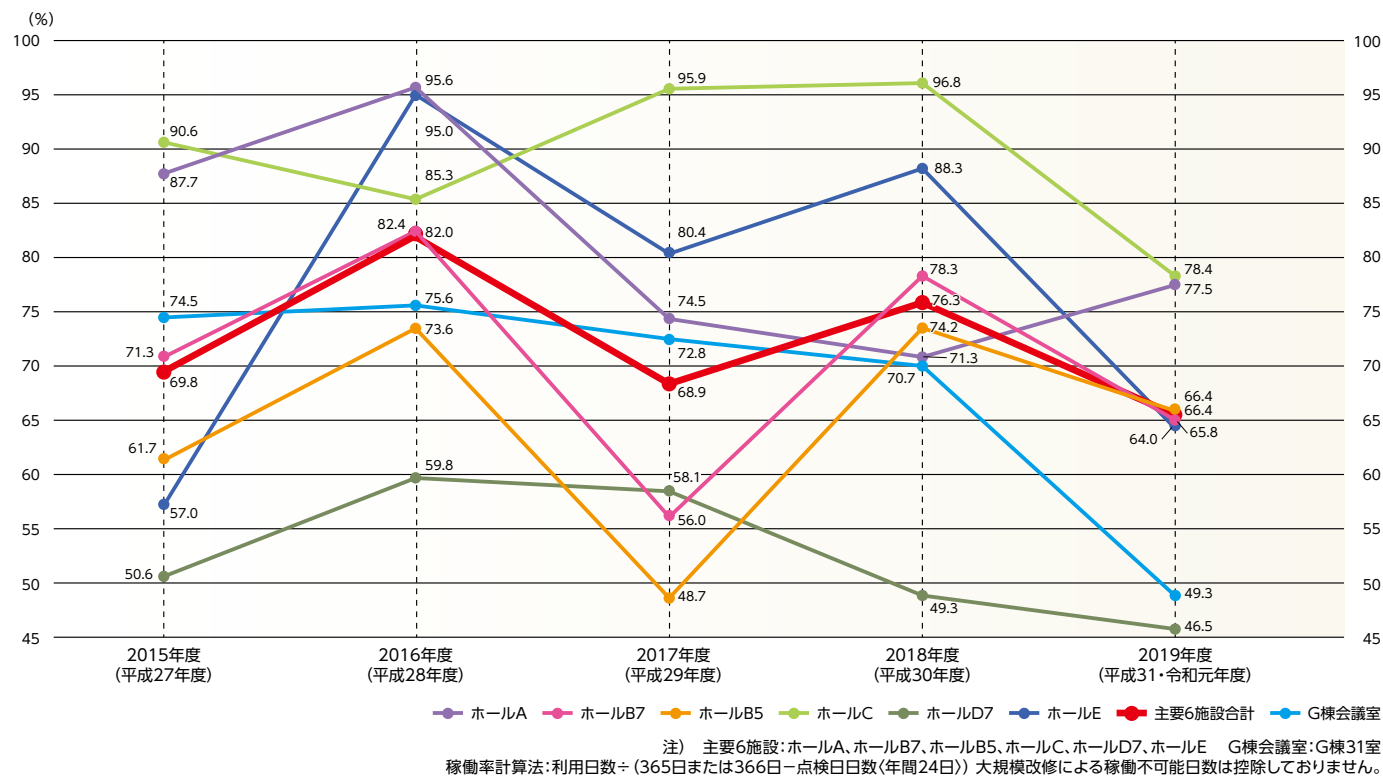
常勤従業員数:59人

組織概略図

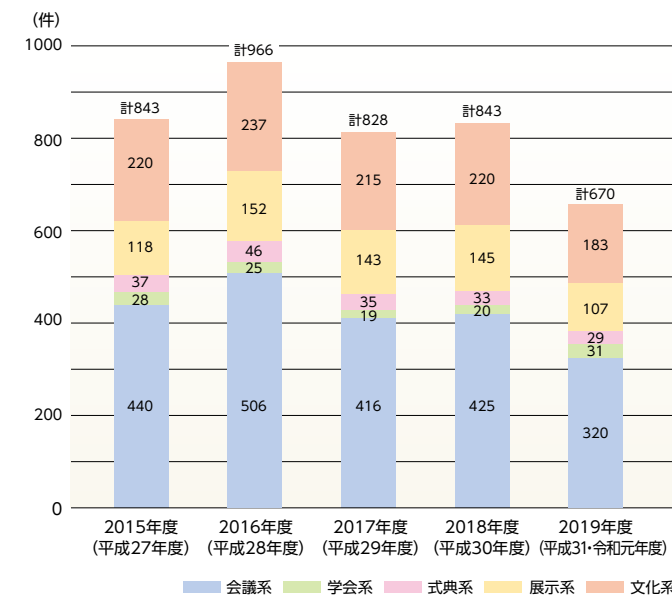


東京国際フォーラム施設稼働状況

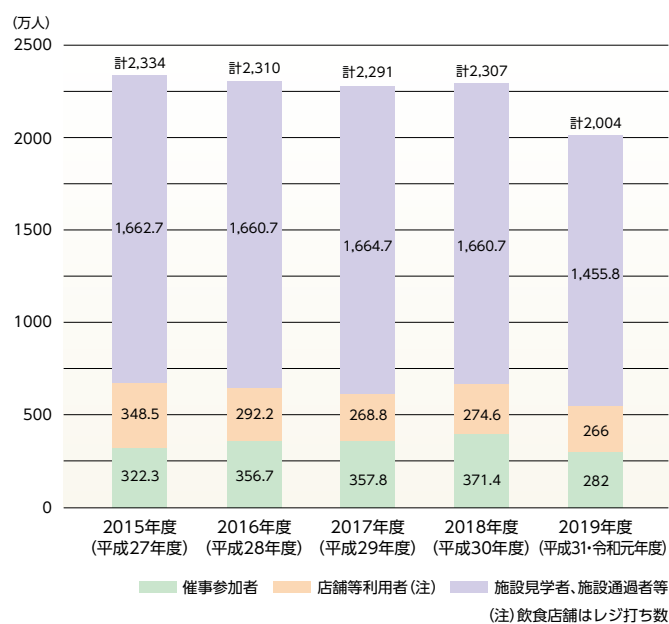
施設稼働率の推移



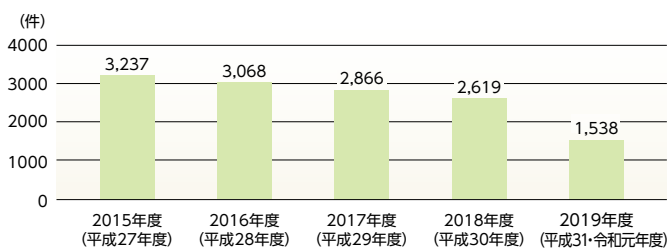
主要ホール等利用 種別催事件数の推移



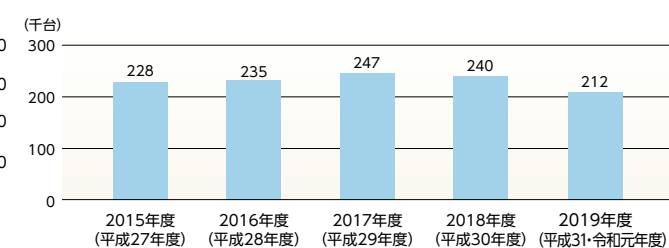
来館者延人数(推計値)の推移



会議室等単独利用 催事件数の推移



駐車場利用台数の推移



2019年度に開催された主な催事

区分	催事名	会期	会場
会議系	富士通フォーラム2019	2019年5月17日	全館 (A除く)
	第8回 世界水素技術会議 (WHTC 2019)	2019年6月2日～6日	B5,C,E2, LG
	第12回 世界鉄道研究会議 (WCRR 2019)	2019年10月28日～31日	C,D7,D5,D1,LG,会
	第59回 日本呼吸器学会学術講演会	2019年4月12日～14日	全館 (A除く)
	第123回 日本眼科学会総会	2019年4月18日～21日	全館 (A除く)
	第108回 日本病理学会総会	2019年5月9日～11日	B7,B5,C,D7,D5,E,会
	第68回 日本アレルギー学会学術大会	2019年6月14日～16日	全館 (A除く)
	第37回 日本顎咬合学会学術大会・総会	2019年6月22日～23日	B7,B5,C,D5,E,LG,会
	第47回 日本救急医学会総会・学術集会	2019年10月2日～4日	全館 (A除く)
	第81回 日本血液学会学術集会	2019年10月11日～13日	全館 (A除く)
学会系	第40回 日本肥満学会・第37回 日本肥満治療学会学術集会	2019年11月2日～3日	B7,B5,C,D7,D5,会
	第43回 日本眼科手術学会学術総会	2020年1月24日～26日	B7,B5,C,D7,E,会
	令和元年度 日本獣医師会獣医学学会年次大会	2020年2月7日～9日	B7,B5,D5,D1,会
	第34回 日本がん看護学会学術集会	2020年2月22日～23日	B7,B5,C,D7,D5,D1,E1,LG,会
	都市計画法・建築基準法制定100周年記念式典	2019年6月19日	C
	更生保護制度施行70周年記念全国大会	2019年10月7日	A
	ホップ! ステップ!! 2020!!! 丸の内キッズジャンボリー スペシャル版	2019年8月13日～15日	B7,B5,E,会,LG,GL,地 他
	日立ソーシャルイノベーションフォーラム 2019 東京	2019年10月17日～18日	A,B7,B5,E,LG,GL,会
	FIT2019 (金融国際情報技術展)	2019年10月24日～25日	全館 (A除く)
	C&Cユーザーフォーラム & iEXPO 2019	2019年11月7日～8日	全館 (C,GL除く)
式典系	SUPER BOX 2019	2019年11月13日～15日	D7,D5,D1,E,会
	町イチ! 村イチ! 2019	2019年11月30日～12月1日	E,LG,会
	第29回 国際MICEエキスポ (IME2020)	2020年2月26日	E2
	市川海老蔵 古典への誘い	2019年4月9日～10日	C
	ARASHI Anniversary Tour 5×20 プレ販売	2019年4月15日	E
	ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2019	2019年5月3日～5日	全館
	井上陽水50周年記念ライブツアー「光陰矢の如し」	2019年5月23日～24日、10月20日	A
	TOKYO FANTASHION 2019 May	2019年5月25日	B7
	バスキア展記者発表会	2019年5月27日	D7
	「アルキメデスの大戦」完成披露試写会	2019年6月26日	C
展示系	月曜シネサロン&トーク	2019年10月7日・12月2日、 2020年1月27日	D7
	スター・ウォーズ・シネマ・コンサート2019 『フォースの覚醒』『最後のジェダイ』	2019年10月13日	A
	東京国際映画祭 クロージングセレモニー	2019年11月5日	C
	第14回 「徹子の部屋」コンサート	2019年11月27日	A
	ミュージカル「サタデー・ナイト・フィーバー」	2019年12月13日～29日	C
	新春よしもと初笑い寄席! ～お正月豪華プレミアム公演～	2020年1月1日	C
	J-CULTURE FEST/にっぽん・和心・初詣 2020	2020年1月2日～3日 一部展示15日まで	B7,B5,E,LG
	羽生結弦プログラムコンサート～Music with Wings～	2020年1月6日～7日	A
	ブラシド・ドミンゴ・プレミアムコンサート イン ジャパン2020	2020年1月28日	A

A: ホールA、B7: ホールB7、B5: ホールB5、C: ホールC、D7: ホールD7、D5: ホールD5、D1: ホールD1、会: 会議室、E: ホールE (全面)、E1: ホールE (1)、E2: ホールE (2)、LG: ロビーギャラリー、GL: ラウンジ、地: 地上広場

主催事業

東京国際フォーラムは、魅力あるまちづくりの核として、また、文化の創造と発信の拠点として、地域に賑わいをもたらし、都民や社会への貢献に資する主催事業を積極的に展開しています。

■ ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2019



約5,000席のホールAを埋め尽くす観客

フランスのナントで生まれた画期的な音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」を、東京国際フォーラムは、2005年にラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭(現:ラ・フォル・ジュルネTOKYO、以下LFJ)として日本で初めて開催。初年度にして総来場者数32万人を記録し、以来、世界最大級のクラシック音楽祭、また東京のゴールデン・ウィークの風物詩として定着させてきました。LFJの6つの特徴・魅力として

- ① 毎年異なる新鮮なテーマ展開
- ② 1公演約45分 朝から晩までいくつものプログラムを気軽にハシゴできる
- ③ 国内外の一流の演奏を低料金で楽しめる
- ④ 多彩な無料イベントを開催
- ⑤ 赤ちゃんからクラシック通までのピクニック気分で楽しめる
- ⑥ 街全体が音楽であふれ「お祭り」ムード一色に

があげられます。

第15回目の記念すべき開催となった2019年は、東京国際フォーラムを中心とした大手町・丸の内・有楽町／京橋／銀座／日本橋／日比谷に開催エリアを集約し、プログラムの更なる充実を図りました。テーマは「Carnets de voyage – ボヤージュ 旅から生まれた音楽^{ものごと}」。さまざまな時代の作曲家たちが旅先で得た刺激の下に書き上げた名作の数々が音楽祭を華やかに彩りました。

テーマ	Carnets de voyage – ボヤージュ 旅から生まれた音楽 ^{ものごと}
会期	2019年5月3日(金・祝)～5月5日(日・祝)
会場	東京国際フォーラム全館、大手町・丸の内・有楽町、京橋、銀座、日本橋、日比谷
来場者数	約42万5千人(延べ人数)
出演者総数	2,201人 (うち有料公演 海外418人、国内489人 計907人)
総公演回数	298公演(回)(うち有料公演124公演)
チケット販売数	120,650枚



LFJ2019ー押しチェリスト!コベキナがドヴォルザークの名曲、チェロ協奏曲を聴かせた



歌と演技で魅せた圧巻のステージ、ディーヴァ・オペラによる「後宮からの誘拐」



児玉麻里・桃によるストラヴィンスキー「春の祭典」(2台ピアノ版)



林英哲と英哲風雲の会が創り出す迫力の和太鼓の響き



マスタークラス 世界で活躍する出演アーティストが若手演奏家を指導



「0歳からのコンサート」演奏後のアーティストとのふれあい



聴衆参加型イベント“フォル・ニュー!!”第2夜の「THE よさこい!!」



街中に音楽が溢れたエリアコンサート

©Team Miura(★を除く)

■ ホップ!ステップ!!2020!!! 東京国際フォーラムで夏休み～丸の内キッズジャンボリー スペシャル版～

子どもたちへ、未来の夢を育む感動・発見・驚きを届けたいーそうした想いから、2007年、東京国際フォーラムの開館10周年記念事業としてスタートした「丸の内キッズジャンボリー」。以来、夏休み子どもとその家族のための参加・体験型イベントとして、多くの皆様のご支持をいただいています。2020年を翌年に控えた2019年は、スポーツプログラムを拡充し、「ホップ!ステップ!!2020!!! 丸の内キッズジャンボリースペシャル版」として開催。東京2020大会競技種目で東京国際フォーラムが競技会場となるウエイトリフティング、パワーリフティング体験や、2019年の注目スポーツであるラグビーと関連プログラムを楽しめるラグビーゾーンも展開しました。プログラム内容は以下のとおり。連日大盛況で、東京国際フォーラムに子どもたちの笑顔と歓声が溢れた3日間となりました。

スポーツ 「東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」」、「ウエイトリフティング・パワーリフティングに挑戦!」、「ストリートラグビー体験!」、「読売新聞のおしごと体験 スポーツ報道編」、「ラグビー×まちづくり「丸の内15丁目」」

ワンダーパス 「地球資源と五輪メダル～君も資源ハンターになれる～」、「走る」のメカニズムを知る～速く走るカラダ、フォーム、シューズ～、「いのち」を考える～縄文人からのメッセージ～、「DNAから動物を知ろう～絶滅をふせぐために～」、「TOKYO ホエール・ドルフィンウォッチング」、「昆虫ハカセの教室」など

ワンダー 「つながるいのち いのちのち ～血液センターのお仕事体験～」、「親子で楽しもう!ロボットプログラミング」、「自分で“DNA”をとりだそう!実験いっぱい、理科っ子!」、「親子で学ぶテーブルマナー教室」など

ブー 「本物のパトカーや白バイと記念撮影!」、「消防団を知ろう!」、「学ぼう! 救おう!食品ロス」、「ボーイスカウトでかざりむすび体験と緑の募金」、「君は見たか!?ミウラ+プラネタリウムがやってくる」など

キッズ 「ラグビー応援親善大使「ラグビージュキッズ2019」」、「パラリンピアンのお話を聞こう!」、「監視線で活躍する犬がやってくる!」、「夏休み体験～日本・セネガルの太鼓の響きを体で楽しもう!」、「プロの和太鼓を体感しよう!」、「楽しく踊ろう!キッズダンス! Let's start! Hip Hop」など

タキ 「キッズカート体験」、「SUPER GTを体感してみよう!」、「防災体験!キッズ消防隊」、「VR映像で防災体験!」、「レスキュー隊デモンストレーション」など「折り紙でラグーシャツを作って、ギネス世界記録®に挑戦!(Largest display of origami shirts)」ではギネス世界記録を達成。

■ 月曜シネサロン&トーク

当社と国立映画アーカイブの共催により、希少な文化記録映画をセレクトして、講師の解説を交えながら上映するイベント「月曜シネサロン&トーク」を2016年度より開催しています。年度毎にテーマを設定し作品を選定し、年間3回～4回に分けて上映しています。2019年度は「東京と鉄道」をテーマに、戦前・戦後の鉄道から、機関車、都電、新幹線、地下鉄(有楽町線)など、東京国際フォーラムとその周辺地域との関わりの深い作品を全4回の上映予定をご用意。第2回上映では「東京と鉄道資料展」を同時開催しました。



会期	2019年8月13日(火)～15日(木)
会場	ホールB7・B5・D5・E、ロビーギャラリー、ガラス棟会議室、地上広場 他
来場者数	約11万5千5百人(延べ人数)
企画アイテム数	136アイテム
実施プログラム数	609回(延べ回数)
協力団体・企業数	136

監修・解説(第1回～第4回)	小野田滋(鉄道総合技術研究所所属、工学博士)
----------------	------------------------

第1回 鉄道の仕組み	
日時	2019年10月7日(月) 昼の部15時～、夜の部19時～
作品	「電気機関車」、「つばめを動かす人たち」
ピアノ伴奏	柳下美恵
来場者数	304名

第2回 都民の生活と足	
日時	2019年12月2日(月) 昼の部15時～、夜の部19時～
作品	「伸びゆく東急車輛」、「わが街 多摩田園都市」、「都電60年の生涯」
ピアノ伴奏	柳下美恵
同時開催	「東京と鉄道 資料展」
来場者数	392名

第3回 新幹線の時代	
日時	2020年1月27日(月) 昼の部15時～、夜の部19時～
作品	「東京→大阪3時間 東海道新幹線 第一部・第二部」、「見えない鉄道員」
来場者数	388名

第4回 地下鉄の開発	
作品	「地下開発時代ー地下鉄編ー」、「有楽町線掘進10,900mー池袋・銀座一丁目間建設記録ー」

※新型コロナウイルス感染症の日本国内での発生状況を踏まえ、3月16日(月)に予定していた「東京と鉄道(第4回)」の開催を延期(開催日未定)しました。

■ J-CULTURE FEST／にっぽん・和心・初詣

日本文化に親しみ、新たな価値発見の機会をご提供することを目的に、当館の開館20周年記念事業として2017年にスタートした「J-CULTURE FEST／にっぽん・和心・初詣」。多くの皆様からご好評をいただき、20周年のレガシーとして毎年お正月に開催しています。

本イベントは、音楽や狂言、歌舞伎など日本が誇る各界のアーティストが出演する“公演プログラム”（有料）と、伝統的な日本文化、お正月の魅力を体験・発見・味わえる“正月テーマパーク”（入場無料）などで構成しており、第4回目となる2020年は“令和初のお正月”に相応しいプログラムの数々を展開。2019年10月の即位の礼で天皇、皇后両陛下がお召しになった衣裳のレプリカなど貴重な品も展示しました。

会期	2020年1月2日(木)～3日(金) ※ロビーギャラリー展示は15日(水)まで
会場	ホールB7・B5・E、ロビーギャラリー、 ガラス棟1階 太田道灌像横、地上広場
来場者数	約100,000人

公演プログラム（有料公演）

■ 野村萬斎「新春江戸前狂言」

1月2日・3日 ホールB5
初めてのご観劇の方にも、狂言の世界にお馴染みの方にも、より深くお楽しみいただけるよう萬斎が「狂言の魅力」を丁寧に解説。萬斎の演じる小舞に続いて、次世代を担う若手、野村太郎、裕基を中心とする演者たちが、初めて見る方や外国の方にもわかりやすく、笑いあふれる狂言の人気演目をお届けしました。
演目：『蝸牛』、『佐渡狐』
出演：野村萬斎、野村裕基、野村太郎、高野和憲、深田博治、月崎晴夫、岡聡史、石田淡朗、飯田豪、内藤連、中村修一



正月テーマパーク（入場無料）

1月2日・3日 ホールE
祝い餅つき、和楽器、書道、茶の湯、匂い袋作り、組紐、甲冑、着物着付等の体験、和太鼓や三味線等の演奏、民謡、墨絵パフォーマンス等のステージイベント、「日本各地のご当地雑煮」の食べくらべや、ちびっこ相撲、縁日屋台、けん玉等の和の玩具遊びなど、伝統的な日本文化を体験できるプログラムを盛りだくさんに展開。会場エントランスでは「2020年を祝うフラワーオブジェ」を中心に祝祭感あふれる『初夢エリア』が来場者を迎えました。



万葉集 meets ミュージカル 令和にそよ風～若き歌詠みの物語～

■「万葉集 meets ミュージカル 令和にそよ風～若き歌詠みの物語～」

1月2日・3日 ホールB7
新元号「令和」の出典となり関心が高まる『万葉集』を題材に、山本耕史や市川染五郎をはじめ、ミュージカル、歌舞伎、日本舞踊、宝塚歌劇など気鋭の出演者やスタッフで、令和初のお正月にふさわしい清々しいオリジナル音楽劇をお届けしました。
出演：山本耕史、市川染五郎、尾上菊之丞、新納慎也、夢咲ねね 他



特別展示「平安宮廷スポーツスタジアム」

「令和の初春『梅花の宴』」（入場無料）

1月2日～15日 ロビーギャラリー
「平安宮廷スポーツスタジアム」ではTOKYO2020大会にちなんで、古くから平安貴族の間で楽しまれた「蹴鞠（けまり）」、馬に乗りながら弓で的を射る「騎射（うまゆみ）」、現代のポロに通じる「打毬（だきゅう）」などの再現模型や等身大衣裳を展示。「令和の初春『梅花の宴』」では新元号「令和」の典拠となった万葉集に記されている「梅花の宴」の情景を再現したジオラマや、即位の礼で天皇、皇后両陛下がお召しになった「黄櫨染御袍（こうろうぜんのごほう）」「十二単」のレプリカなどを展示し、新時代・令和の初春を寿ぎました。



「騎射（うまゆみ）」再現模型

「黄櫨染御袍（こうろうぜんのごほう）」のレプリカ

東京都との共催事業

東京の情報文化の発信拠点として、東京国際フォーラムは、東京都施策と積極的な連携を行っています。

■ TOKYO FANTASHION 2019 May

東京の優れたファッションブランドをアピールし、東京発のクールジャパンを発信すると共に、若手ファッションデザイナー育成・支援を目的に、新人デザイナーの登竜門「Tokyo 新人デザイナーファッション大賞のプロ部門」を受賞したデザイナーユニット「CREATORS TOKYO」による一般消費者向けファッションイベント「TOKYO FANTASHION」を、2014年から毎年開催しています。

2019年は、7ブランドがジョイントでファッションショーを行い、ショーで見た服などをその場で購入できるポップアップストア（販売会）には、過去最大の23ブランドが集結しました。また、会場ロビーでは、日本のテキスタイル産地とデザイナーがコラボレーションした作品を展示。会場内にはドリンクカウンターも設置し、リラックスした雰囲気の中でご来場者は思い思いに楽しませていました。

主催	東京都、東京国際フォーラム、 TOKYO FANTASHION実行委員会
会期	2019年5月25日(土)
会場	ホールB7
参加ブランド数	23ブランド
来場者数	約1,500人



■ 東京味わいフェスタ

東京味わいフェスタは、東京産の食材や東京の伝統野菜を活かした東京の味をはじめ、日本各地のご当地グルメが集合し、歴史と風土にはぐくまれてきた伝統工芸品などにも触れながら、東京の多彩な魅力

を国内外に発信するイベントで、2014年から毎年秋に開催しています。2019年は、台風19号の影響により、開催中止となりました。

地域との共催・協力イベント

東京国際フォーラムは地域の社会貢献活動や、賑わいを創出する活動に協力しています。

■ 東京ミチテラス2019

東京・丸の内から「未来を明るく照らしていこう」という願いを込めた光のイベント。2019年のテーマは「ひかりのアンセム（賛歌・応援歌）」。丸の内各所に「ひかりのツリー」、「ひかりのドレープ」の作品が煌びやかに装飾され、また、映画『スター・ウォーズ／スカイウォーカーの夜明け』公開記念として「MARUNOUCHI BRIGHT CHRISTMAS 2019 - Precious for you -」とのコラボレーションによる関連作品が展開されました。当館の地上広場にはスター・ウォーズの世界観を体現したオブジェが設置され、多くの方々が興味深げに覗き込まれ、記念撮影を楽しまれていました。最終日には「クロージング・アンセム」として合唱フラッシュモブでベートーヴェン第九を高らかに歌い上げました。



展示オブジェ

合唱フラッシュモブ

会期	2019年12月21日(土)～25日(水) ※一部12月13日(金)～
会場	東京・丸の内エリア
主催	東京ミチテラス2019実行委員会 ※御東京国際フォーラムは実行委員会メンバーとして参画

■ いま、わたしたちにできること。2020～KOBE MEMORIAL 1.17 灯りのつどい～

「1.17 灯りのつどい」は、阪神・淡路大震災で犠牲になられた方々の冥福を祈り、防災・減災について、また、「いのちとくらしを守ること」について気づきの機会とすることを目的としたイベントです。東京国際フォーラムでは2003年より毎年1月に開催されています。2020年は大震災から25年目にあたり、その記憶と教訓を次世代につなぐことの大切さを再認識した集いとなりました。



開催日	2020年1月11日(土)
会場	地上広場
主催	東京災害ボランティアネットワーク
共催	東京ボランティア・市民活動センター
協力	(株)東京国際フォーラム

「都心型MICE※」の取り組み

東京国際フォーラムは日本有数のコンベンション&アートセンターとして、日本・東京のMICE誘致と開催の中核的役割を担っています。

東京国際フォーラムは、日本のビジネスの中心地であり近年は文化・観光エリアとしての魅力も高めている東京・丸の内に位置し、銀座・有楽町の商業地域に隣接しています。北側には日本の鉄道交通の中核ターミナル東京駅が至近距離にあり、南側はJRと東京メトロの有楽町駅と直結するなど交通アクセスの利便性が高く、皇居外苑、ショッピングエリアとして世界的に名高い銀座、日比谷の劇場街なども徒歩圏内にあり、まさに東京の魅力が凝縮された最高の立地です。また、国際的なラグジュア

リーホテルからリーズナブルなビジネスホテルまで東京国際フォーラムの周辺には数多くの宿泊施設があります。

この宿泊・商業施設・観光・ビジネスなど様々な施設・機能が集積されたエリア全体の機能と、東京国際フォーラムのコンベンション施設としての高い機能を連携させることにより、エリア全体で高付加価値のMICE環境を提供する「都心型MICE」の中核として、当社は、東京都や地域と連携しながら、国際規模のMICE誘致・開催に取り組んでいます。

※MICE: Meeting (会議)、Incentive travel (報奨・研修旅行)、Convention (総会、学術会議、大会等)、Exhibition (展示会、見本市) の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称です。

2019年度に当館で開催された主な国際会議をご紹介します。

第8回 世界水素技術会議 (WHTC 2019) / 8th World Hydrogen Technologies Convention (WHTC 2019)

SDGsを目指して日本と世界の水素エネルギーの研究・技術・社会実装・政策の現状と将来の情報が一堂に集まる国際会議。世界の水素に関する行政、企業、大学等の人々が一堂に会し、世界の水素エネルギー関係の技術や政策に関する情報交換、低炭素化社会の在り方についての議論が活発になされ、国際連携を深める場にもなりました。

会期	2019年6月2日(日)～6日(木)
会場	ホールB5・C・E2、ロビーギャラリー、G棟会議室
参加者数	1,060人(うち海外から265名/31カ国)



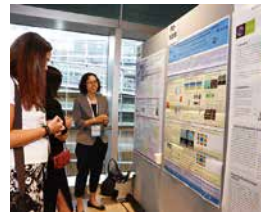
オープニング



展示



ウェルカムレセプション



ポスターセッション



プレナリーセッション



オールセッション

第12回 世界鉄道研究会議 (WCRR 2019) / 12th World Congress on Railway Research (WCRR 2019)

世界の鉄道技術開発状況を概観し、鉄道関係者が今後進むべき方向性についての議論を目的に設立された会議。鉄道研究に関する国際会議として世界最大規模を誇り、世界の主要な鉄道事業者をはじめとした鉄道関係機関の経営層が一堂に会する会議として他に例をみないものです。20年ぶりの日本開催となった第12回では、「カスタマー・エクスペリエンスを高めるための鉄道研究」をテーマに活発な議論がなされました。

会期	2019年10月28日(月)～31日(木)
会場	ホールC・D7・D5・D1・E、ロビーギャラリー、G棟会議室
参加者数	933人(うち海外から424名/36カ国)



オープニングセレモニー



ロビーギャラリー展示



展示会場



ランチ・コーヒーブレイク会場



オールセッション

トピックス

モバイル型コミュニケーションロボット本格導入

2019年4月

前年度に約1ヶ月間、当館案内所におけるモバイル型コミュニケーションロボット「RoBoHoN(以下、ロボホン)」の実証実験を行い、来館者とのコミュニケーション促進等に効果が認められたことから、2019年4月からロボホンを本格導入しました。



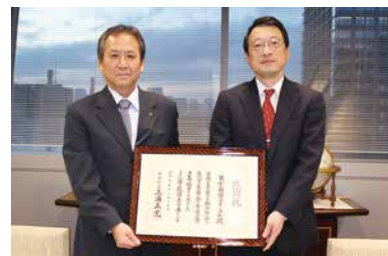
本取組みは、外国人観光客をはじめ多くの人々が訪れる当館の案内所で、東京らしい近未来を感じさせる“おもてなし”の形で来館者をお迎えし、驚き・楽しさの体験を提供することによって、東京国際フォーラム及び東京・日本の魅力を発信することを目的としています。

ロボホンはガラス棟1階案内所に設置され、挨拶・声がけ、館内情報提供、ダンス等のパフォーマンスなどを行い、来館者、特に外国人観光客の方に大変喜ばれています。

警視総監から感謝状

2019年6月、12月

弊社は、日頃から事故・災害等の発生の予防等に努めるとともに、「テロを許さない街づくり」活動に積極的に取り組んでおり、5月のアメリカ合衆国大統領夫妻来日、10月の天皇陛下御即位に伴う儀式等の警備の警察活動にも、全面的に協力いたしました。こうした取組みや協力が評価され、2019年度は、警視総監から感謝状が2度授与されました。



「ドライ型ミスト」を試験導入

2019年7月～9月

近年の酷暑対策として、「ドライ型ミスト」の試験導入を実施しました。この装置は一定の条件①気温が27℃以上、②湿度が75%以上、③風速が3m/秒以下)が全て揃ったときに、超微細な水粒子を空気に自動散布し、その気化熱で地表付近の温度を下げることを目的としたものです。この取組みは大手町・丸の内・有楽町ドライ型ミスト実行委員会などとの協力のもと実施されました。弊社ではこの試験期間中に得られた貴重なデータを、今後の酷暑対策に役立ててまいります。



自衛消防訓練審査会

2019年7月

東京国際フォーラムは、丸の内消防署管内の事業所が参加して行われる「自衛消防訓練審査会」に毎年出場しています。当館をはじめ各事業所・ビルでは、災害が発生した場合に備え、自衛消防隊を組織しており、この自衛消防隊の日頃の訓練成果を競い合うのが「自衛消防訓練審査会」。各自衛消防隊から選抜された精鋭隊員3名がチームを編成し、「火災発生⇒119番通報⇒消火器/避難誘導⇒消火栓を操作しての放水・鎮火」の一連の動作をいかに早く正確に出来るかを競います。2019年は、男子隊と警備隊の2部門に出場し健闘しました。



ギネス世界記録®達成!

2019年8月

ホップ!ステップ!! 2020!!! 丸の内キッズジャンボリー スペシャル版のプログラム「折り紙でラガーシャツを作って、ギネス世界記録に挑戦!」でチャレンジした、ギネス世界記録「世界最大の折り紙のシャツ展示(Largest display of origami shirts)」は、ご参加いただいた皆様のおかげで開催期間中に折ったラガーシャツが計3,474枚となり、見事ギネス世界記録を達成。8月15日にキッズステージで行った結果発表式では、公式認定員より、参加してくれた子どもたちの代表に公式認定証が手渡されました。



ラグビー応援気運醸成

2019年8月～11月



日本中がラグビーに沸いた2019年。東京国際フォーラムではラグビー気運をさらに盛り上げ応援するため、8月から11月2日まで館内ラグビー関連装飾に協力し、9月20日には「ネオ屋台村 スーパーナイト〜ラグビースペシャル〜」を開催しました。ラグビースペシャルでは、ニュージーランド(NZ)から来日した高校生チームがNZ代表オールブラックスで有名なハカダンスを披露するなど、地上広場がラグビー色に染まりました。

■ 多機能トイレの改修

2019年10月
バリアフリー設備拡充の一環として、多機能トイレの改修を順次実施しています。今年度は、D棟4階・7階の楽屋・控室エリアの車いす用トイレ内に、オストメイト対応設備を設置いたしました。

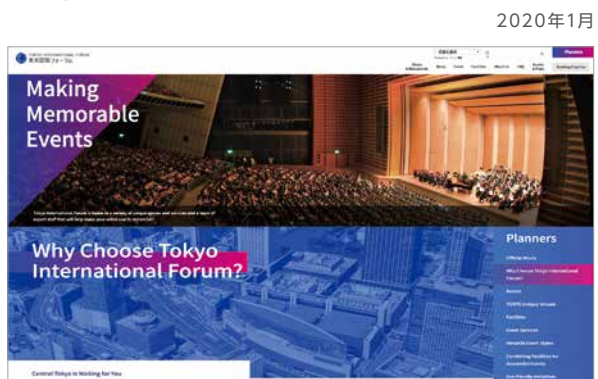
■ 東京都知事より感謝状



「ゼロエミッション東京」への協力に対し東京都知事より感謝状をいただきました。

感謝状は都キャップアンドトレード制度に基づき、弊社がこれまでの施設の省エネ化などにより蓄積してきたクレジット14,540tについて、東京都への寄付を行ったことによるものです。東京国際フォーラムは、今後も、「ゼロエミッション東京」の実現に向け、東京都に積極的に協力してまいります。

■ 英語版公式ウェブサイト全面リニューアル



当社英語版公式ウェブサイトを全面リニューアルしました。
①情報が探しやすく、②スマートフォンやタブレット等モバイル端末への充分な対応を行い、③特に海外MICE主催者にアピールするよう主催者ページを更に充実させ、④迅速・容易な更新等が可能な、⑤英語サイトからの自動翻訳で多言語に対応し、外国人利用者にとって使いやすく・魅力的なウェブサイト生まれ変わりました。

■ 新店舗開店・店舗リニューアル

2019年4月・10月、2020年3月
新たに4店舗が開店し、館内店舗のラインナップがさらに魅力的になりました。

▶ シズラー

2019年4月オープン
サラダバー&グリルであなただけのフルコースを



▶ PLAZA

2019年10月オープン
コスメ・雑貨があふれるライフスタイルストア



▶ BROOKLYN ROASTING COMPANY

2019年10月オープン
ニューヨーク発のコーヒーショップ、PLAZAに併設



▶ ツタンカーメン

2020年3月オープン
蕎麦を気軽にカフェスタイルで



財務諸表

貸借対照表

2020年3月31日現在	
科 目	金 額
(資産の部)	(単位:千円)
流動資産	5,735,038
現金及び預金	4,138,176
売掛金	275,607
有価証券	401,225
貯蔵品	31,379
前払金	6,808
前払費用	1,467
立替金	2,041
未収入金	838,058
未収還付法人税等	52,103
その他の	184
貸倒引当金	△ 12,016
固定資産	1,852,353
有形固定資産	957,219
建物	787,228
構築物	12,661
車両運搬具	11,117
器具及び備品	131,572
リース資産	14,639
無形固定資産	100,565
ソフトウェア	98,659
電話加入権	1,905
投資その他の資産	794,568
投資有価証券	700,000
繰延税金資産	91,400
固定化営業債権	28,574
長期前払費用	3,098
その他の	70
貸倒引当金	△ 28,574
資産合計	7,587,391

2020年3月31日現在	
科 目	金 額
(負債の部)	(単位:千円)
流動負債	2,303,770
買掛金	1,067,611
リース債務	9,758
未払金	213,235
未払費用	30,477
未払事業所税	56,698
未払消費税等	1,673
前受金	392,255
預り金	487,937
賞与引当金	33,259
役員賞与引当金	1,616
イベント開催中止損失引当金	9,245
固定負債	734,706
リース債務	7,832
退職給付引当金	253,853
長期預り保証金	473,020
負債合計	3,038,476
(純資産の部)	
株主資本	4,548,915
資本金	490,000
利益剰余金	4,058,915
利益準備金	26,460
その他利益剰余金	4,032,455
繰越利益剰余金	4,032,455
純資産合計	4,548,915
負債及び純資産合計	7,587,391

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで	
科 目	金 額
(単位:千円)	
売上高	5,983,623
売上原価	5,309,512
売上総利益	674,111
販売費及び一般管理費	1,483,153
営業損失(△)	△ 809,042
営業外収益	
受取利息	2,790
雑収入	33,403
営業外費用	
支払利息	349
貸倒引当金繰入額	28,574
経常損失(△)	△ 801,772
特別利益	
施設等収用補償金	771,949
特別損失	
固定資産除却損	3,662
イベント開催中止損失	103,839
税引前当期純損失(△)	△ 137,324
法人税、住民税及び事業税	530
法人税等調整額	△ 22,861
当期純損失(△)	△ 114,993

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

東京国際フォーラムの沿革

基本構想から開館まで

1980(昭和55)年	12月 3日	「マイタウン構想懇談会コミュニティ部会」でシティ・ホールの建設を提言
1985(昭和60)年	8月22日	「東京都シティ・ホール建設計画基本構想」を発表(新都庁舎を新宿地区に、東京国際フォーラムを丸の内)
1986(昭和61)年	1月24日	「東京都東京国際フォーラム建設等審議会発足」(1987年12月24日最終答申)
1989(平成 元)年	11月 2日	国際公開設計競技の審査の結果、ラファエル・ヴィニオリ氏(米)が最優秀賞
1992(平成 4)年	10月 9日	建築工事着工
1994(平成 6)年	9月 1日	財団法人東京国際交流財団 設立
	12月 1日	東京国際フォーラム施設利用申込の受付開始
1996(平成 8)年	5月31日	東京国際フォーラム建物竣工
	7月 1日	(財)東京国際交流財団、東京都から東京国際フォーラムの貸付を受ける。
1997(平成 9)年	1月10日	東京国際フォーラム開館

財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへ

1997(平成 9)年	1月10日～3月29日	東京国際フォーラム開館記念“東京ときめきフェスタ”の実施
	3月 1日	ホール・会議室等一般利用開始
2000(平成12)年	12月24日～1月 1日	フォーラム・ミレナリオクラブ実施(以降2005年末まで毎年実施)
2001(平成13)年	12月21日	東京国際フォーラム 株式会社化の発表
2002(平成14)年	8月	東京国際フォーラム開館5周年記念事業の実施(“トーキョーアートジャングル”他)
2003(平成15)年	4月 4日	株式会社東京国際フォーラムの設立
	7月 1日	財団法人東京国際交流財団から株式会社東京国際フォーラムへの事業譲渡

株式会社東京国際フォーラム

2003(平成15)年	7月 1日	株式会社東京国際フォーラム本格稼働、館内サインの一新、開館時間の延長(7:00～23:30) など
	7月	地上広場に「ネオ屋台村」登場(以降平日の毎日)
	10月	地上広場に「大江戸骨董市」登場(～05年9月:毎月1回、05年10月～:毎月2回)
	11月 1日	「相田みつを美術館」オープン
2004(平成16)年	7月	ネオ屋台村スーパーナイト第1回開催(以降継続開催)
2005(平成17)年	3月	ロビー・ギャラリー・照明灯(ライティング・ポール/光柱)設置、Aブロック地下1階女子トイレ増設
	4月24日～5月 1日	第1回ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭(現「ラ・フォル・ジュルネTOKYO」)の実施(以降毎年ゴールデンウィークに実施)
2006(平成18)年	4月	ホールA女子トイレの増設、ホールE用エレベーター設置、東京駅連絡口エスカレーター設置、地上広場完全禁煙化
2007(平成19)年	通年	開館10周年記念事業の実施(8月「丸の内KIDSフェスタ」など)※丸の内KIDSフェスタ(現「丸の内キッズジャンボリー」)は以降毎年8月中旬に実施
	6月 1日	会議室G701の一般貸出開始
2008(平成20)年	3月	ホールEロビー内喫煙ブース設置
	8月	東京国際フォーラム環境方針の決定
2009(平成21)年	4月～	中期修繕10カ年計画に基づく大規模改修工事の初年度
	12月	ガラス棟7階屋上および同テラスの緑化実施
2010(平成22)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第2期(ホールA部分リニューアル、ガラス棟会議室空調更新 他)
2011(平成23)年	3月11日	東日本大震災発生 東京国際フォーラムは帰宅困難者の受入を実施
	3月31日	ホールD1リニューアルオープン(固定座席のシアター形式から平土間形式に改修)
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第3期(地上広場植栽植替え、喫煙ブース(ホールA・C)新設、利用受付・打合せコーナーのリニューアル 他)
2012(平成24)年	通年	開館15周年記念事業の実施(5月“マイケル・サンデル特別講義”、8月“丸の内キッズジャンボリー”など)
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第4期(ホールC・B7・B5部分リニューアル、地上広場石床補修 他)
	5月	授乳室の開設
2013(平成25)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第5期(中央厨房全面改修、地上広場植栽植替え、外壁部分リフレッシュ 他)
2014(平成26)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第6期(京葉線側階段改修、ガラス棟喫煙所設置 他)
2015(平成27)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第7期(館内サイン改修、ホールE改修、大型催事情報表示板更新 他)
	6月	館内7箇所にデジタルサイネージを導入
2016(平成28)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第8期(ガラス棟屋根鉄骨改修、ホールC舞台床全面張替・ロビーカーペット張替・2&3階席縦通路手すり設置・客席照明LED化 他)
	8月	ロビー・ギャラリー拡張
2017(平成29)年	1月～12月	開館20周年記念アニバーサリーイヤー(J-CULTURE FEST※、写真展「新たな船出」、光のアクアリウムなど開館20周年記念事業の実施)※J-CULTURE FEST:以降毎年正月に実施
	3月	ガラス棟1階案内所リニューアル
	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第9期(ホールA音響設備更新・2階席縦通路手すり設置・トイレ改修、Bブロックエレベーター更新・エスカレーター改修 他)
2018(平成30)年	4月～	中期修繕計画10カ年計画に基づく大規模改修工事第10期(Dブロック空調機・エレベーター更新、トイレ改修、段差解消機のエレベーター化 他)
	2019(平成31、令和元)年	案内所にモバイル型コミュニケーションロボットを導入

施設概要

(2020年7月1日現在)

名称	東京国際フォーラム (英文名称:Tokyo International Forum)	
所在地	東京都千代田区丸の内三丁目5番1号	
敷地面積	約27,000㎡	
延床面積	約145,000㎡	
開館年月日	1997年1月10日	
所有者	東京都	
運営管理団体	株式会社東京国際フォーラム	
設計者	ラファエル・ヴィニオリ(Rafael Viñoly) <<国際設計競技当選者・米国>>	
ホール等	ホールA	劇場形式／座席数:5,012席(二層式:1階席3,025、2階席1,987)
	ホールB7	平土間形式／床面積:1,400㎡(2分割可:670㎡／670㎡)
	ホールB5	平土間形式／床面積:600㎡(2分割可:280㎡／300㎡)
	ホールC	劇場形式／座席数:1,502席(三層式:1階席739、2階席363、3階席400)
	ホールD7	平土間形式／床面積:340㎡(引き出し式収納席100席／180席)
	ホールD5	平土間形式／床面積:285㎡
	ホールD1	平土間形式／床面積:137㎡
	ホールE	床面積:5,000㎡(2分割可:3,000㎡／2,000㎡)
	会議室	Dブロック会議室(4・5階):3室、ガラス棟会議室(4～7階):31室(4～6階各階10室、7階1室)
	その他	ロビー・ギャラリー:700㎡ ラウンジ:224㎡
ガラス棟	規模	面積:約4,000㎡ (長さ:約207m 最大幅:約32m 高さ:約60m)
	ガラス枚数	約3,600枚(西側:約1,800枚 屋根:約1,000枚 東側:約800枚)
	ガラス大きさ	壁面:2.6m×2.5m 屋根:1.7m×1.9m
地上広場	総面積	面積:約9,700㎡
	立木等	立木:樟42本、桂15本 アートワーク:3作品
	その他	催事等利用スペース:A／約880㎡ B／約670㎡ C／約380㎡ D／約160㎡
駐車場	利用時間等	地下3階／7:00～23:30(年中無休)
	収容台数	420台(うち身障者専用7台)
店舗等	カフェ・レストラン	11店舗(地下1階:5店舗 1階:5店舗 7階:1店舗)
	ショップ	3店舗(アートショップ、ライフスタイルストア、コンビニエンスストア)
	サービス等	1店舗(リラクゼーション)
	美術館	「相田みつを美術館」／地下1階
アートワーク	「赤と黒」(エルズワース・ケリー)など134点(作家50名)	



ホールA



ホールB7



ホールC



ホールE